

子どもの困難と向き合う教師の情熱、
家族の愛、共に生きる希望の物語。

声を出さず悲しみを抱える少女、
貧困から問題を起こす少年、
彼らと向き合う教師たちの
情熱で〈涙〉は〈希望〉に
変えられるだろうか。
ラストに灯る子どもたちの奇跡！

校庭に東風吹いて

沢口靖子

岩崎未来 向鈴鳥 遠藤久美子 柊子

ひし美ゆり子 嶋尾康史 袴キララ 本間淳志 仁科貴 大塚まさじ 森日菜美

村田雄浩 星由里子

原作：柴垣文子（新日本出版社・刊）

2018 9/24 月・祝

【午前の部】10時～12時（9時半開場）

【午後の部】14時～16時（13時半開場）

入場料

一般前売：800円
（当日1,000円）

小学生以下前売：100円
（当日200円）

会場 玉島市民交流センター 湊ホール

倉敷市玉島阿賀崎1-10-1 ☎086-526-1400

（玉島文化センターバス停徒歩5分）

※駐車場に限りがありますので公共交通機関のご利用、
乗りあわせをお願いします。

監督：金田敬 脚本：長津晴子

企画・製作：桂壮三郎



©2016映画「校庭に東風吹いて」コーポビジュアル企画

主催・お問い合わせ・チケット販売 / 玉島市民交流センター TEL.086-526-1400

倉敷市玉島阿賀崎1-10-1

（チケットの取り置きは住所・氏名・電話番号・チケット区分・枚数を記入してFaxにて受付します。Fax086-526-1407）

チケット販売 / アルスクらしきチケットセンター ☎086-434-0010 インディスク（天満屋倉敷店4階）☎086-422-1457

後援 / 倉敷市・倉敷市教育委員会・山陽新聞社・RSK山陽放送・KSB瀬戸内海放送・FMくらしき・玉島テレビ放送
玉島商工会議所・玉島信用金庫・玉島おかみさん会

子どもの生きる力を信じ、私たちはどう生き、 教育にどう取り組むのか！ 遂に、子どもたちの未来を切り拓く映画の誕生！

映画「校庭に東風吹いて」は、場面緘黙症の心の悲しみを抱えた少女、
貧困から様々な問題を引き起こす少年の絶望と苦しみなど子ども達の困難に寄り添い、
子どもと共に生き、子どもへの愛情を貫いた教師の感動の物語です。

教師を演じるのは、TVドラマ「科捜研の女」シリーズで活躍中の沢口靖子。
沢口靖子9年ぶりの映画出演で渾身の演技を披露しています。又、子育てに苦しむ母親を
演じた遠藤久美子、厳しい生活苦を強いられる母親を演じた柊子、二人の好演が光ります。
そして、名女優星由里子をはじめ、村田雄浩、ひし美ゆり子、嶋尾康史、仁科貴、大塚まさじの
実力派が脇を固め、袴キララ、本間淳志の若手を配した豪華キャストが見ものです。

柴垣文子の感動小説「校庭に東風吹いて」の脚本を担当したのは気鋭の長津晴子。
監督は日本映画界で最も期待される金田敬が担当している。

企画・製作は「ひまわり～沖縄は忘れないあの日の空を～」の桂壮三郎。

本作は、2016年春に大阪をはじめに京都府下の南山城村を舞台に撮影は慣行された。
同時に、映画「校庭に東風吹いて」の製作支援運動が全国で展開され大きな話題を呼びました。

おもいと想いが交差する。心をつむぐ物語

【物語】

三木知世は、転勤で小学3年のミチルのクラスを担当する。ミチルは、家では少し話せるのに学校では話せない。一人でトイレにいけない、一人で給食を食べられない、歌えない、絵を描かない…。「場面緘黙症」の疾患を持つミチルに、知世は、共感と愛情をもって接する。同じクラスに、問題行動の多い安川純平がいる。離婚した母親の理恵と純平は貧しい生活を送っている。教室に飛び込んで来た青いインコを巡ってミチルと純平は幼い友情を芽生えさせる。しかしある日インコが逃げ出してしまう…。様々な問題に奔走する知世は、子どもたちの〈涙〉を〈希望〉に変えることができるのだろうか。

原作者、柴垣文子さん からのメッセージ

学校で話せない場面緘黙症の子どもの悲しみ、貧しさにあえぐ子どもの苦しみ。渦巻いている子どもたちの声なき声を聴き、『いつか、きっと』という心の奥の希望を掘り起こしたい。そんな待望の映画の完成が嬉しい。多くの方にみていただき、未来へのまなざしをとものにしたいと願っています。

主演、沢口靖子さん からのメッセージ

場面緘黙の症状をもった子どもたちがいるということを私自身も初めて知りました。家では話せるのに幼稚園や学校では話したくても話せない。なんと辛いことでしょうか。作品を通して、多くの方々に知っていただく機会になることを願います。

本作は、この映画の場面緘黙児の場合を描いたフィクションです。

家庭などでは話することができるのに、社会不安のために、学校や幼稚園といったある特定の場面、状況では話すことができなくなる現象をいいます。

校庭に東風吹いて 日本/112分/ カラー・ビスタビジョン作品

プロデューサー：酒井論人/三谷一夫 撮影：飯岡聖英 撮影監修：志賀業一 照明：赤津淳一 録音：福田伸 編集：菊池純一 美術：寺尾淳 音楽：山谷和明 音響効果：橋本正明
助監督：小野寺昭洋 制作担当：大和田晃 VE：中村貴志 制作主任：中村秀康 衣装：手塚勇 メイク：錦屋紀子 技術：パナソニック映像 制作協力：映画24区 製作：ゴーゴービジュアル企画
配給：ゴーゴービジュアル企画/映画「校庭に東風吹いて」配給委員会 フィルムパートナープロデューサー：江副文史/柴垣治男/柴垣紀行 宣伝/トラヴィス

特別協賛：EH株式会社 桜並木心療医院 製作協力：京都府南山城村 助成：文化庁文化芸術振興費補助金 2021 Arts Fund